

献血50回達成 感謝状贈呈

長年にわたり、献血に協力し通算50回を達成しました山本良さんに秋田県能代保健所より感謝状が贈呈されました。

山本さんは、「これからも機会があれば続けていきたいです。」と話しました。

継続的に献血に協力し、社会貢献されてきた功績に敬意を表します。おめでとうございます。



山本 良さん (橋)

暮らしの豆知識



震災に関する“義援金詐欺”に注意してください！

令和6年能登半島地震により被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。今般の地震に関連して、「町(市)が義援金を集めているという不審な電話がかかってきた。」「支援品を求める不審な訪問があった。」といった相談が寄せられています。

他にも、過去の災害時には次のような事例が報告されています。

- ・「被災地支援のために、名産品を代引きで送るので協力してほしい。」と電話があった。
- ・災害復興団体を名乗り「震災で苦しんでいる人に義援金をお願いします。」とメールがあった。

★アドバイス

- ・不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。
- ・金銭を要求されても、決して支払わないでください。
- ・寄附をする場合は、募っている団体等の活動状況や用途をよく確認しましょう。
- ・役場などが、訪問・電話等で義援金を求めることはありません。公的機関を名乗って連絡があった場合は応じないようにしましょう。

少しでも不安に思うことがあれば、下記に相談してください！

●八峰町消費生活相談窓口(産業振興課) TEL: 0185-76-4605
E-mail: sangyo@town.happou.akita.jp

周りの人にも伝えてね！



町内の移動に! 八峰町デマンド型乗合有償運送

ご自身の都合に合わせた時間に利用できます。町内の買い物や通院などに、幅広く利用されています。自宅まで迎えに来ます。

【運賃】400円(マイナンバーカード提示で100円割引)
【運行日時】月曜日～金曜日 8:30～17:00
【予約・お問合せ】☎090-5000-2372

介護タクシー「ニコニコケアタクシー」と「けあさぽ〜と」は

←左記の八峰町デマンド型乗合有償運送事業を請け負っています。免許のある方、健康な方、沢山の方にご利用いただいております。お気軽にご利用ください。



八峰白神ジオパーク

連載 156回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <https://geopark.town.happo.lg.jp/>



白神の恵みに生きる

地域の人の話を聞いて、大地と自然と人のつながりを考えます

白神山地の魅力伝え続けていきたい



話をしてくれた人

やまざき のりやす
山崎 典康さん

昭和33年、八森生まれ、八森育ち。白神30周年イベント実行委員会会長。趣味は山歩き。食べ物はなんでも好きです。

○白神山地が世界自然遺産になった当時の話

自分は、27才から御所の台の青少年の家で講師として、子どもたちを相手に海岸の案内をやっていました。その後、あきた白神体験センターや八峰町白神ガイドの会でもガイドをずっとやってきたので、ガイド歴は40年近くになります。今の子どもたちは、一般的な知識はインターネットで調べることができるので、地元の人しか分からない、自分が体験した昔の話をすると喜びますね。

白神山地が遺産登録されてから、最初は二ツ森に一日に何百人もお客さんが来ました。登山口にバスが5台も停まって駐車スペースが足りないほどで、道路沿いには「ババヘラアイス」も立っていました。ぶなっころランドにもたくさん人が来ていて、駐車場に軽食コーナーもありました。今の子ども達の親世代は、子どものころに授業やレクリエーションでよく遊びに来ていたんじゃないかと思います。

○白神30周年イベントを開催!

昨年は白神山地が遺産登録されてから30周年だったので、実行委員会を官民で立ち上げて、留山の森の中でトレッキングとコンサートを組み合わせたイベントを行いました。留山は標高約150~200mの低山ながら、遺産地域と同じようなブナ林を見ることができる貴重な場所です。ブナの森の中でのコンサートは、非日常の雰囲気を感じることができ、お客さんにも好評でした。今回のイベントの目的は登録30周年と、留山の良さの周知でした。留山は環境教育にすごく適していて、ブナは新芽から、幼木、若い木、老木までそろっているし、自然の中のいろいろな動植物の営みを感じられる場所です。

○地元の人にも参加してもらえて良かった

地元の良いところを発信するには地元の人々の理解が必要不可欠です。今回イベントをやったことで、町の中で「がんばってるな」と声をかけてもらえました。身近な人がやっているということで、白神山地や留山に関心を持ってもらえたのではないかと思います。イベントは4回実施したのですが、地元の人の中にはリピーターになって、2回目、3回目と来た人もいて嬉しかったです。

世界自然遺産に登録されてからまだ30年です。これから35年、40年と続いていくことを考えれば、特に若い人に白神山地の魅力伝えていきたいと思っています。



30周年イベント「留山の森の音(ね)物語」の様子